

令和3年4月に掲げた

REMORIの木の実

豊かな森林を未来へ渡す、梶原のみんなで作る

梶原令和の もり 森林づくり

1

林業の
担い手を
育てる。

2

広葉樹の
森林を
増やす。

3

森林の
素晴らしさを
知る。

4

森林や木で
学ぶ・遊ぶ。

5

森林を
収入に
つなげる。

りもりさん
梶原町森林再生プロジェクト

【りもりさん】
梶原町森林再生プロジェクトの
愛称です。「RE(再生)」・「守り」・
「森林(もり)」を合わせた造語です。
上向きの矢印は、梶原の森林へ
向かっています。

もり
梶原町 森林の文化創造推進課

高知県高岡郡梶原町梶原1444-1
TEL:0889-65-0811 FAX:0889-65-0812
令和6年4月1日より課名が「森林づくり脱炭素推進課」になります。

梶原 令和のもり 森林づくり 5合目

新たな
風景を
描いて

高知県梶原町
もりの文化
創造推進課

りもりさん
梶原町森林再生プロジェクト

令和6年4月1日より課名が
「森林づくり脱炭素推進課」になります。

おじいちゃんやおばあちゃんが豊かな未来

を願って植え育てた木を生かすために。

もり 森林由来の暮らしから 新たな風景を描いて。

「森林づくりは人づくり」

豊かな森林を守るためには、たくさんの人の理解と行動力が大切です。
「梶原令和の森林づくり」でも若い芽が育ってきています。

課題

林業技術者の減少。半数は60代で20代は0人。
地域で伐採育林ができずお金にも変えられない。
早く伐採しないと木が大きくなりすぎる。(町民アンケートより)



令和 2年度の活動

ReMORI 設立

地域おこし協力隊活動開始



- CoMORIの設立
- 森林フィールド演習の開催
- 木のおもちゃづくり
- 植樹祭の開催



令和 3年度の活動

- 梶原森林づくり大学構想スタート
- 地域おこし協力隊による広報媒体の制作と発信
- 森林イベント(フェスティバル)の開催
- 若手林業家によるトークイベント開催
- 森林づくり体験ツアー開催



令和 4年度の活動

- 地域おこし協力隊が6名に
- 環境先進企業との対話と協働の推進
- 梶原森林づくり大学構想の推進
- 梶原町の森林を学び場に
- 梶原町オリジナル木のおもちゃ制作



令和 5年度の活動

- ゆすはら地域おこし協力隊1名を新規雇用
- 持続可能で豊かな森林づくりを担う会社KIRECUB有限責任事業組合の設立
- 企業による植林トライアル開始(矢崎総業グループ企業四国部品(株)の社員が梶原町森林組合と連携して事業を実施)
- 環境先進企業との梶原森林づくりカンファレンス開催
- KIRECUB苗木園がスタート
- 森林づくり体験ツアー開催
- 梶原高等学校YELL自然班で授業
- 生物多様性・環境保全学習を実施
- 環境先進企業訪問研修「東京で森林を語ろうツアー」に梶原高校生が参加
- 地域おこし協力隊卒業生が町内で起業
- 太郎川公園森林フェスティバル及び梶原町の山の価値、再発見シンポジウム開催



令和 6年度の取り組み

第2 フェーズ

もり 森林の価値の再定義へ もり 森林から始まる豊かな社会へ 始動!

●ReMORI活動を推進

CoMORI・地域おこし協力隊活動による人づくりに取り組みます。

●再造林による未来の森林づくりへ

KIRECUB有限責任事業組合の活動、企業による植林トライアルを推進し、仕組みづくり・人づくりに取り組みます。



●環境先進企業との対話と協働

森林づくりを通じて環境先進企業との対話と協働を深める活動を推進します。さらに新たな企業連携を進めていきます。



●産業につなげていく

- 環境先進企業との協働プロジェクトの推進
- 梶原町オリジナル木製品づくり

●子どもたちに森林の文化を

- 梶原の森林づくりの歴史と先人の思いを学べる活動を推進
- 木のおもちゃに触れ合える環境づくりや学習活動



●森林由来の学び場を

町内の豊かな森林環境をフィールドとして活用し、子どもたちが森林と触れ合う機会を創出する「ゆすはらまるごと森のようちえん」活動に取り組みます。

●子どもたちの居場所と出番づくり

「環境先進企業×地域おこし協力隊×子どもたち」による森林由来の製品づくりを通じて子どもたちの居場所と出番づくりに取り組みます。

梶原町が掲げる森林の価値を再定義「もう一度一緒に森林に入ろう」。
人が山に入ることによって森林も人も元々になります。
どうすれば人と森林をつなぐことができるか、そのことを考え続けて5年目を迎えました。
全国から企業単位で梶原の森林づくりを応援いただいたり、若手林業家も育ってきて山が賑わってきたと感じ始めています。
登山でいえば5号目です。ここが踏ん張りどころです。

梶原町の皆様とともに、
頂上を目指したいと思います。
引き続きご協力をよろしく
お願いします。



きりかぶ KIRecub 造林会社の活躍

地域おこし協力隊の他にも
再造林の請負、苗木づくりなど
続々と事業に挑戦中。

下刈りは、
僕らにお任せ
ください。

吉井です。

荒木です。

KIRecub

きりかぶ

ReMORIの講師の
皆様と。

アロマ作りに
挑戦！

危険木の伐採が
必要な時は
お気軽にお声がけ
ください。

角金玄

地域おこし協力隊を卒業し、
WOODNEIGHBORS
(ウッドネイバース)を起業。

学習交流

梶原高校生
「東京で森林を語ろう」ツアー

- 日程：8/29～31
- 参加者：吉岡優良さん(3年)
岡林彩葉さん(2年)
古塚千尋さん(1年)

国立競技場に
やってきました！

企業の皆様、
都内の高校生と
ディスカッション。

梶原の
森林の価値が
理解できました。

環境先進企業との 協働の森づくり事業

4月29日
梶原令和の森づくり
事業

誰もが森林の恩恵を享受できる社会づくりへ
協働の森づくり事業
梶原令和の森づくり 4月29日

日本道路
石井社長による
記念植樹

メッセージ動画
公開中。



「森林づくりは人づくり」。
きれいな空気のなか、
植樹を通じた社会貢献は、
社員のリフレッシュにも
一役買っています。

矢崎
フォレスト
ビーグル

業界初！
技術者向け専用車両が
梶原の森林を駆け抜けて
います。

梶原森林づくり カンファレンス

令和6年1月
梶原町の森林づくりを
応援していただいている
環境先進企業の皆様との
交流カンファレンスを
開催しました。

いろいろな
取り組みがあって
参考になるな。

年度

りの
ごと

2023 雲の上のサミット 5/21 in 太郎川公園

梶原町山の価値再発見シンポジウム &
太郎川公園リニューアル・梶原湿生園オープン

太郎川公園のリニューアルを記念して、
太郎川公園森林フェスティバル・シンポジウムを開催。
やすはら湿生園でも、木の遊具で楽しそうに遊ぶ姿が見られました。
そのほか、木を使ったイベントも大盛況でした。

CoMORIメンバーとの
トークセッションも!

「外遊びのカルチャーを牽引し
影響を与えてきたアウトドアマンたち」。
彼らのライフスタイルや価値観を含め
興味深いお話を聞くことができました。
基調講演「外から見た梶原」などは、
動画でご覧いただけます。



高知 高岡郡

(左から)
ルーカスB.B.氏(『PAPERSKY』編集長)
ジェリー・鵜飼氏(イラストレーター、ウルトラライトハイカー、Columbiaデザイナー)
ジャッキー・ボーイスリム(jindaiji mountain works)

陽気な気候の中、
フラの舞を満喫。

ステージ
イベントも
素敵でした。

虫の木製
キーホルダーを
制作中

いたずら
全開!

木のサウナ
体験コーナー

神楽大好き!
エイヤー!

セレクトショップ
INTO THE FOREST
開店

ピッタリ賞!

やすはら湿生園では、
谷川のせせらぎや木漏れ日の中で
自然に親しむ様子も。

2023.11/3・4 太郎川公園森林フェスティバル

森林アートフェス

オブジェのテーマは
「森に帰る生き物たち」。
独創的なカラーの生き物が
紅葉美しい公園を
彩りました。

町内外から1,400人を超える方々が来場。同時開催
された森林アートフェスでは、ASAKURA
KOUHEI氏のカラフルな森の動物たちや、ちびっ子
MONSTERがお出迎え。また、JUN INOUE氏は、
薪を炭化させた画材を使い、その場で森の循環・
流れを表現するライブペインティングをダイナミック
に表現してくれました。

炭アート
「JUN INOUE」

2024.2/13~15 世界青年の船事業

令和5年度
「世界青年の船」メンバー来町

5大陸13か国より、3日間で延べ85人が来られ、津野山神楽、
茅葺文化、梶原町森林組合、やすはら地域おこし協力隊の
メンバーと交流。梶原町の森林と水の文化を体感いただく
とともに、「森との共生～地域を守りながらの暮らし～」について
ワークショップを開催しました。

いろいろな考え方に
刺激を受けました。

2023やすはら森のおさんぽ会

2024年4月
「森のようちえん」スタート

4月からは、自然の中で子どもたちがやりたいことを、
トコトンできる「森のようちえん」が始まります。

天然ぶらんこで
ゆらゆらり。

森林の中は
不思議が
いっぱい!

森林や川で
遊ぶ子どもたちが、
その体験から豊かさを肌で感じ、
健やかな未来をつくら
れることを願って。